



# 長谷部青果株式会社 SDGs宣言

当社は、「安心・安全な果物・野菜を食卓に」をモットーに、  
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、  
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年3月23日

長谷部青果株式会社  
代表取締役 長谷部 勲



## 重点項目(ターゲット2030)

### 安心・安全な果物・野菜を食卓に

当社は青果の卸売業者として、安心・安全な野菜を食卓にお届けすることをモットーに、生産者様が真心こめて育てた青果物を、安心安全に消費者にお届けします。

#### 【主な取り組み】

減農薬認証青果の契約販売、生産者履歴情報を明確にした安心できる商品提供体制



### フードロス削減と環境保全

青果物の流通に関わる企業として、サプライチェーンの過程で発生するフードロス削減、省エネによるCO2削減等、環境対策を意識した事業を行います。

#### 【主な取り組み】

商品管理徹底によるフードロス削減、商品包材のリサイクル品使用、商品配送時のエコドライブ実施



### 働きがいのある職場づくり

従業員一人ひとりがやりがいをもって業務に従事できるよう、風通しの良い職場づくりに努めます。そして、働き続けたいと思える職場環境を構築します。

#### 【主な取り組み】

ハラスメント撲滅、従業員の経験や能力に応じた育成、OJT・社内研修を通じた知識向上、能力に応じた評価



### ガバナンス体制の強化

公平性や透明性を高めるとともに、コンプライアンスの徹底に努め、ガバナンス体制の強化に取り組みます。従業員一人ひとりのコンプライアンス意識を醸成し、更なる企業価値の向上に努めます。

#### 【主な取り組み】

コンプライアンスの徹底、生産農家との適正価格での取引基準作成、権限の明確化



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。